

3学期授業参観・学級懇談会

- 日 時 2018年2月3日(土)
- 場 所 ジョホール日本人学校
- 参加者 全校児童・生徒 保護者
- 様 子

2・3校時に実施した授業参観では、多くの保護者の皆さまにご参加いただきました。子どもたちはいつも以上に張り切って学習に取り組んでいました。

4校時に実施した学級懇談会では、学級担任から、子どもたちの成長をお話やスライドなどで振り返ったり、今年度の教育活動へのご協力への感謝の意をお伝えしたりしました。保護者からは自分のお子さんの1年間の成長を語って頂くなどしました。

今年度最後の授業参観、学級懇談会で、学校と保護者の相互理解がはかれた貴重な機会となりました。



小5校外学習（寺院巡り）

- 日 時 2018年2月6日(火)
- 場 所 4大宗教寺院（ジョホール州各地）
- 参加者 小学部5年生 8名
- 様 子

総合的な学習の時間の校外学習で『マレーシアの文化～4大宗教施設巡り～』に行ってきました。ヒンドゥー教寺院、キリスト教教会、佛教寺院、イスラム教モスクを巡ってきました。宗教とは、縁遠い本校児童にとっては、とても興味深い学習となりました。

外から見ることはあってもなかなか入る機会のない宗教施設の中まで見る事ができたのは、大きな収穫でした。事前学習をしてから言った子供たちでしたが、見学当日も「こうなっていたのか・・・」「これは何だろう？」とたくさんの気付きの声が挙がっていました。子供たちは、国際人への第一歩を踏み出せたのではないかと思います。



小6校外学習（YKKマレーシア社）

- 日 時 2018年2月13日（火）
- 場 所 YKK(MALAYSIA) SDN BHD（YKKマレーシア社）
- 参加者 小学部6年生 5名
- 様 子

2月13日(火)の朝、YKKマレーシア社のロビーに到着すると、子供の数より多い9名の幹部の皆様にお出迎えしていただき、子供一人一人のネームプレートまで用意された会議室に通されました。幹部の皆様から日本語での自己紹介を受け、6年生の子供たちも1人ずつ英語での自己紹介を行い、自分の家族のことやYKKに対するイメージなども交え、堂々と自分のことを伝えることができました。これだけでも、大変貴重な体験となりました。

その後小川社長からYKKの事業やマレーシアの強み、ファスナー製品に関することなど、クイズを交えながらわかりやすく説明していただきました。事前に学習をしていたこともあって、子供たちは次々と質問に答えることができ、幹部の皆様も大変驚いていました。その中でも、マレーシアで事業を展開する強みとして、①堅実性(国として安定していること)、②ダイバーシティ(多くの宗教や文化が共生している多様性)などが挙げられるとのことで、今まで学習してきた日本とのつながりの学習にもリンクする内容で大きな学びとなりました。

工場内の案内やファスナーを使った小物入れづくりでも、各部署の責任者の方々がとても丁寧に説明してくださり、「モノづくり」の楽しさを実感できたようです。小川社長は「ジョホールに限らず、現在世界のいたるところで日本の製造業の危機を感じています。だからこそ、子供たちに日本のモノづくりのすごさや面白さを伝えることが大切です。」と語ってくださいました。



小4校外学習（ピューター工場）

- 日 時 2018年2月14日（水）
- 場 所 EASTERN PEWTER SDN.BHD.
- 参加者 小学部4年生 10名
- 様 子

EASTERN PEWTER 工場でピューターの鑄造体験、工場見学をさせていただきました。シリコン製の鑄型に 230℃で溶かしたピューターを流し込み、遠心分離器のような機械を使い、鑄型にピューターが均等に行き渡るようにすることで製品ができあがります。児童は、ピューターに自分の好きな名前を入れ、キーホルダーをつくりました。工場見学後は、なぜピューター製品が高価なのか、伝統を守るためにどんな工夫をしているのかなど、疑問に思ったことを積極的に質問していました。

